# ~中野区からのお知らせ~

### ★まちづくり勉強会を開催しました(東京都・中野区共催)

地域が一体となって災害に強いまちづくりに取り組む機運を高めること、及び大和町まちづくりの会が災害に強いまちづくりの検討を進めるための学習の機会とするため、まちづくり勉強会として「災害に強いまちづくりにかかる講演会」を開催しました。

講師には、阪神・淡路大震災の語り部である 野村勝氏をお招きし、大震災での実体験に基づ いた貴重なお話を伺いました。



◆野村勝氏 神戸市垂水消防署の消防司令補として 地震発生直後から消防活動に従事

### [テーマ]

災害に強いまちづくり「阪神・淡路大震災に 学ぶ!

#### 【日時】

平成25年11月8日(金)午後7時~9時 【主な講演内容】

- ・警察・消防・自衛隊が倒壊家屋から救助できたのは全体の5%に過ぎず、残りの人は近所の人に助けられた。自助や共助は大変重要である。
- ・広い道路は災害時の避難や救助活動などに 非常に有効である。 など

#### 【会場】

大和区民活動センター 洋室2・3号室

### 【参加人数】

57名

#### 【主な質問等】

- ・ 耐震補強の話は大変参考になった。
- ⇒大きな改修だけでなく、一室だけの補強 であっても効果はある。
- 大きな通りに植えるとよい樹木はあるか。
- ⇒防火には常緑樹が良いが、まちづくりと しては皆さんで選んだ木が良い。

### ★大和町中央通り沿道意向調査を実施しました

大和町中央通り沿道の不燃化促進や街並みの整備などのまちづくりの検討に役立てるため 意向調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。調査の概要は下記のとおりです。 調査結果につきましては、2月以降に区のホームページ等でお知らせする予定です。

◆ 対 象 : 大和町中央通り沿道30mの区

域にかかる居住者、及び土地・

建物所有者

◆実施期間:平成25年10月17日~31日

◆配 布 数:1,154件

◆回収数・回収率:253件・21.9% (平成25年11月18日現在)

- 主な調査項目:
- 住んでいる地区の環境や将来のイメージ について
- ・建物の築年数、構造や建替え予定などについて
- 共同建替えの意向について
- ・ 建替え助成の活用の意向について など

★ 大和町地区のまちづくりの情報は中野区ホームページでもご覧になれます。 (中野区トップページの検索から「**大和町まちづくり**」で検索)↓ http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/502500/d016871.html

### 平成26年1月 / 発行:大和町まちづくりの会

# 大和町まちづくり News 第2号

事務局:中野区都市基盤部地域まちづくり分野大和町まちづくり担当

### 大和町まちづくりの会の活動が進んでいます

~平成25年は、まちづくりの会を3回、勉強会を1回開催しました~

旧年中は、大和町まちづくりの会にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年も引き続き、中野区と協働して災害に強いまちづくりの実現を図ることを目的に、調査・検討を行っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 第2回・第3回「大和町まちづくりの会」を開催

第2回「大和町まちづくりの会」概要

●日時:平成25年11月19日(火) 午後1時半~4時半

●場所:大和区民活動センター洋室2・3号室

●参加者数:委員13名・傍聴4名

■議題: ①まち歩き

②点検マップづくり

③発表



◆実際にまちを歩いて点検マップを作成

※点検マップなど詳しくは、中面(P2~3)をご覧ください。

### 第3回「大和町まちづくりの会」概要

●日時:平成25年12月4日(水) 午後7時~9時

●場所:大和区民活動センター洋室2・3号室

●参加者数:委員15名・傍聴4名

●議題: ①これまでのまちづくりの会の確認 ②まちづくり方針検討にあたって

③他地区の事例紹介

④ まちづくり方針素案について

#### ●主な意見:

も広げていけると良い。 ・まずは、幅員4mの道路を各々が確実に

・災害に備え、大和町中央通り以外の道路

- まずは、幅員4mの道路を各々が確実に 整備していくことが大切である。
- 大和町中央通りの歩道の植栽や街路灯の デザインなどについて、施行者である東 京都へ意見や要望を出していきたい。
- ・課題の解決だけでなく、まちの良さも残 せるような方針素案としたい。

## 今後の活動の予定

どなたでも傍聴する ことができます!

# 第4回 大和町まちづくりの会 大和町まちづくり方針素案の検討

2月7日(金)午後7時より

これまで話し合ってきた内容をもとに、大和町まちづくり方針素案について検討を行う予定です。 ☆大和区民活動センターにて開催。午後9時終了予定

 $\star$   $\star$   $\star$   $\star$   $\star$  問い合わせ先  $\star$   $\star$   $\star$   $\star$ 

中野区 都市基盤部 地域まちづくり分野 大和町まちづくり担当 電 話:03-3228-8727(直通)/FAX:03-3228-8943

# 大和町まちの点検マップ (第2回「大和町まちづくりの会」でのまち歩きの成果)

が困難・

第2回「大和町まちづくりの会」で行ったまち歩き及び意見交換を踏まえ、大和町まちの点検マップとして整理しました。



発見した課題から点検マップを作成

●大和町全域に関する主な意見

### 【道路について】

- ・ 道幅の狭い箇所があり、消火活動 や避難等に支障がある。
- ・ 道幅を広げた場所でも電柱が残っ ている。
- ・ 八幡通りを拡幅したい。
- ・ すべての道路を拡幅するのではな く、基本路線を考え計画的に実施 したい。
- ・ 大和町一丁目は大和町地区の中で も比較的道幅が狭い。
- ・ 街路灯が少ない。
- すみ切りがなかったり、すみ切り や道路後退部分に自転車などが置 かれたりしているところがある。
- ・ 道幅が狭く坂が急な箇所がある。

### 【建物について】

- ・ 古い家や空き家が点在しており、 防災上心配である。
- ・ 大和町中央通り沿道では共同建替 えをした方が良い。



- のか分かるようにしたい。
- 消防車が進入できない区域では 消火設備の充実を図りたい。

### 【防災訓練について】

- ・ 若者が防災訓練に参加するよう に工夫していく必要がある。
- 大和町内の町会が連携して防災 に取り組むべき。

### 【その他】

- 道路にゴミが落ちておらず、きれい。 こうした良さは今後も活かしたい。
- 広場・公園が少ない。
- ・ 雑木林だったところが公園になり、 貴重な空間になっている。
- ・ 路地裏の細い道路は景色が楽しめて 良い。

老朽アパートを共同化 若者が住み続けたいま するとともに、防災機 ちにするため、第四中 能のある広場等の公益 学校の跡地利用を考え 施設があると良い たい 40年前に消防署が ここへ移転してきた が環七通りは右折が できない 段差のために 通れない道路 行き止まりなの がある で震災時の避難 公園が暗い 広げたい道路 道幅が狭いので 道路の階段を 消防車が入れな い。震災時に道 解消したい 路が塞がれそう 大和区民 活動センター 啓明小 ↑八幡通り 通 行き止まりなの V) で震災時の避難 消防車の通行 が困難 交通量が多く をよく見かけ て危険 る道路 古いブロック塀 見通しが悪く、特 が多い に子どもにとって 通行が危険 災害時に使える機 能としてトイレが あった方が良い 抜け道のように 交通量が多くて危険 なっているが道 幅が狭い 道幅が狭い 40年前ここに 消防署があった 細い涌路 広げたい道路 凡.例 まち歩きをしたルート ◆ よく利用される道路 100 200m 指摘箇所

2